

第十管区海上保安本部との災害時の相互協力に関する 協定締結について

2019年3月6日

九州電力株式会社

1 協定の概要

1 協定の名称

「第十管区海上保安本部と九州電力株式会社との災害時における相互協力に関する協定」

2 協定締結者

- (1) 海上保安庁 第十管区海上保安本部長 遠山 純司
- (2) 九州電力株式会社 代表取締役 社長執行役員 池辺 和弘

3 目的


第十管区海上保安本部及び九州電力株式会社が、災害時に迅速かつ円滑に災害対応を実施するため、相互協力することを目的とする。

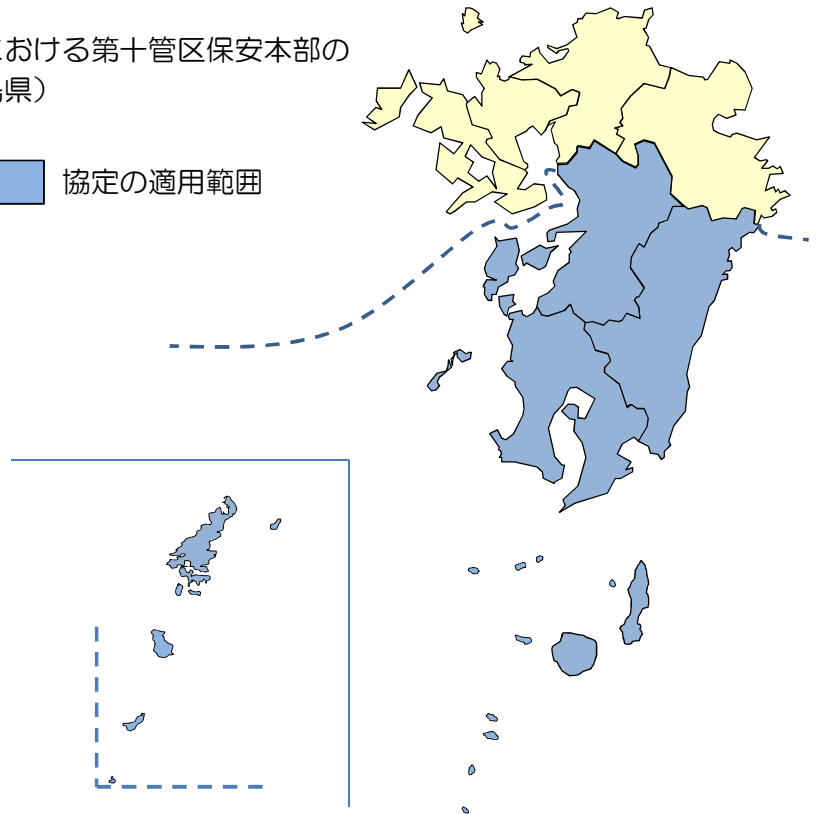
4 協定の内容

- 協定の範囲
- 連絡体制の確立と被害情報の共有
- 相互協力の内容

2 協定の範囲

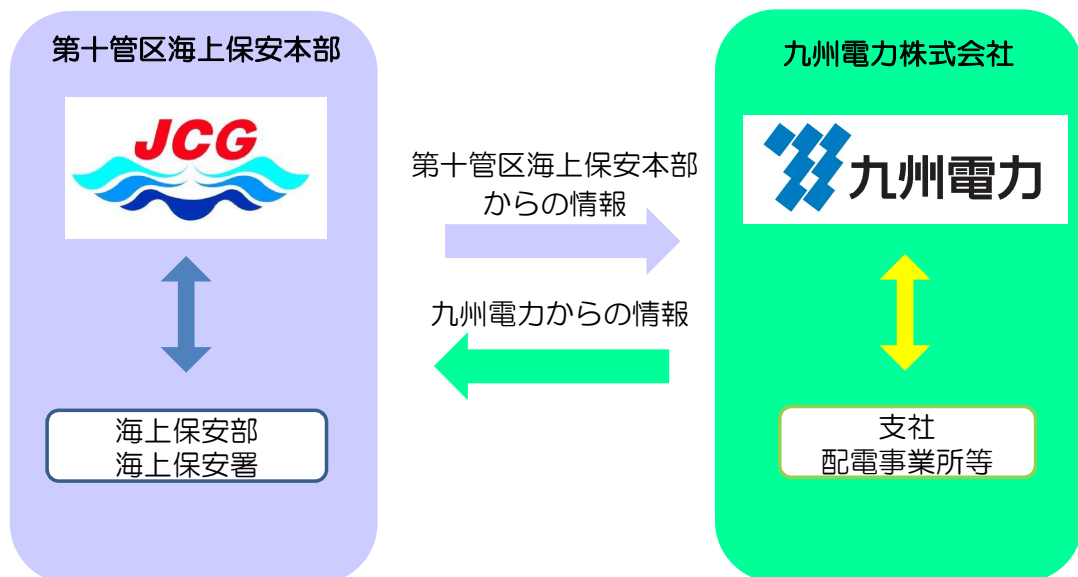
九州電力株式会社の供給区域における第十管区保安本部の管轄区（熊本県、宮崎県、鹿児島県）

 協定の適用範囲

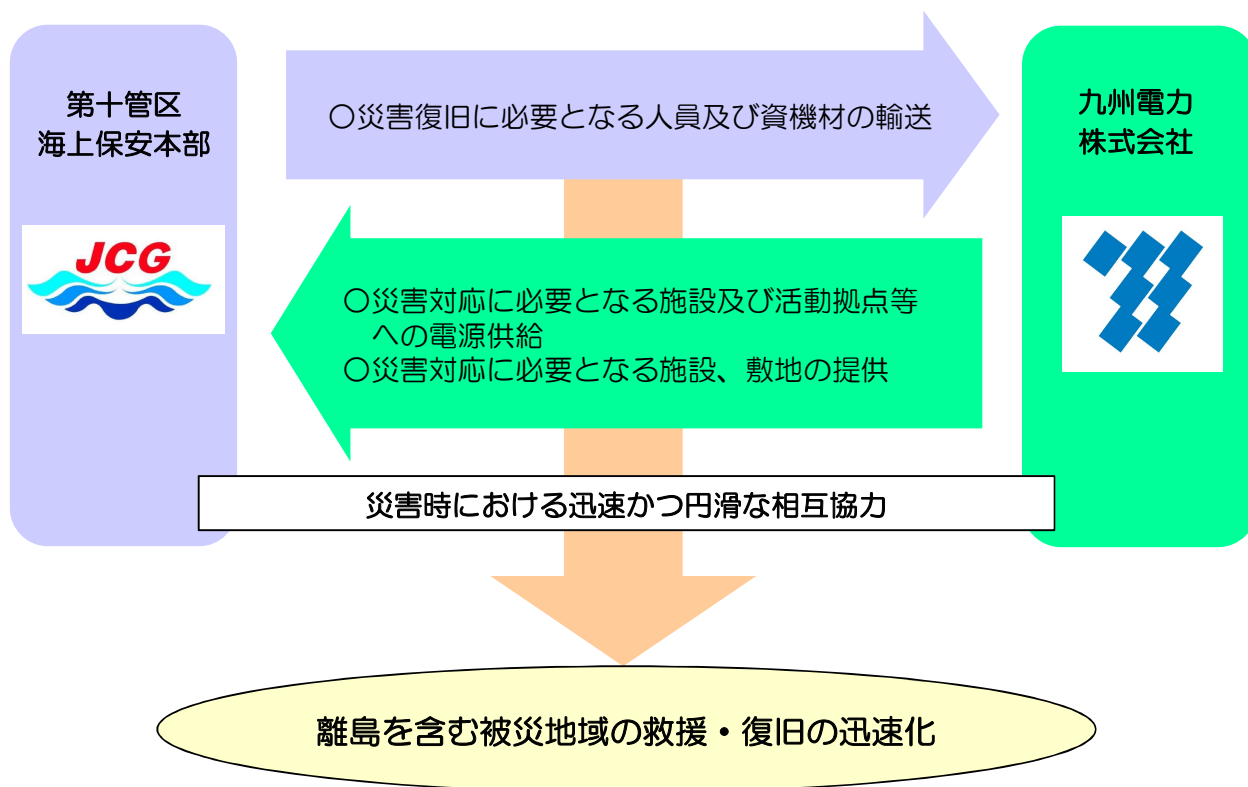


3 連絡体制の確立と被害情報の共有

第十管区海上保安本部の管轄区域での災害発生時、または災害の発生が予想される場合相互協力を迅速かつ円滑にするため、連絡体制を構築し、必要な被害情報を共有



4 相互協力内容



5 参考（連携実績）

○ 平成30年8月 台風19号対応における連携

平成30年8月の台風19号に伴う非常災害対応において、鹿児島県十島村の要請を受けた第十管区海上保安本部の協力を得て、中之島・口之島に九州電力株式会社の復旧要員及び復旧資機材を巡視船で輸送、離島の早期停電復旧に繋がった。

【第十管区巡視船「さつま」への復旧資機材の積み込み様子】

